

千秋公園大手門の堀遊歩道整備基本計画(原案)に関する意見募集結果
(寄せられたご意見と本市の考え方・対応について)

- 1 意見募集期間 令和3年12月24日(金)から令和4年1月21日(金)まで
- 2 意見募集方法 パブリックコメント
- 3 意見の提出 8名(意見数17件)
- 4 寄せられた意見と本市の考え方について

提出者	意見数	ご意見の要旨	本市の考え方・対応	原案頁
1	1	より多くの方に利用してもらうためには、提案の形状だと距離が長すぎる。 中土橋側の起点は文化創造館の芝生広場で良いが、東側の起点は広小路と東北電力のT字路付近とし、そこから国学館側に北へ伸ばしL字型の遊歩道にした方が良いのではないか。	本計画は既存施設との一体性や堀の景観に配慮したものとしております。 また、おおむね50mおきに観賞スペースを設置することで休憩をしながら、ハス等を観賞していただくことができます。	23
	2	高低差があると上からの視点でハスを撮影することができ、写真映えすることから、一部で良いので「めがね橋」などの工夫ができないか。 また、そうすることで観賞後のハスの刈り取りの際、小舟を通すことができるのではないか。	誰もが安全、安心に利用できるよう、バリアフリーを考慮し、高低差の少ない平坦な遊歩道を計画しております。	
2	3	東側ポケットパークにある「あきた落」を整備した場所に植え替えして、250年の歴史のあるあきた落の由来と歴史を書いた解説板を設置し、あきた落を観光客に是非見てもらいたい。	いただいたご意見につきましては、参考意見として関係部局へ情報提供いたします。	
3	4	計画が達成され成功する事を願います。	原案に賛同いただけるご意見として承りました。	

提出者	意見数	ご意見の要旨	本市の考え方・対応	原案頁
4	5	お堀の中を歩いてハスを観賞できることを、今から大変待ち遠しく思います。 訪れる人々にとってきっと新しい元気と楽しみの憩いの場になることと思います。	原案に賛同いただけるご意見として承りました。	
	6	周辺一帯の景観にとって照明灯は非常に重要な要素と考える。 現在の照明灯は老朽化が進んでいて状態が良いとは思えない。 この機会に、この場所にふさわしい照明灯の設置を検討して欲しい。 より豊かで美しく格調高い景観と空間が演出でき、これにより外堀周辺と公園エントランスのさらなる魅力向上が図られ、人流も増えるものとする。	堀の遊歩道の照明については、歩行者の安全を確保するよう設置する計画としております。周辺の照明灯については参考とさせていただきます。	2
5	7	10年以上前に、穴門の堀に浮棧橋が設置されたが、近年は西側ポケットパークに係留され封鎖されたままで、利用されていないと言わざるを得ない状態である。 この浮棧橋を移設して鑑賞スペースの一部に組み込み、活用することはできないか。	穴門の堀にあるデッキについては、イベント等と連携した利用をしておりましたが、いただいたご意見を参考に、今後の利活用について検討してまいります。	
	8	日光が直射する環境なので、景観に影響が出てしまうが、例えば、折りたたみ式の日除けを部分的に設ける等も考えられるのではないか。	安全性や景観等から、屋根等の設置は現段階では計画しておりませんが、いただいたご意見を参考とさせていただきます。	
	9	ごみの放置や投棄、通行止め時の立ち入りなど、マナー違反や違法行為が懸念される。 ハスの繁茂期間は、隠れて目が行き届かないと思うので、しっかり管理してほしい。	ご意見として承ります。 これまでも公園利用におけるマナー違反や違法行為等については看板等で注意喚起をしておりますが、遊歩道の利用についても注意喚起に努めてまいります。	

提出者	意見数	ご意見の要旨	本市の考え方・対応	原案頁
5	1 0	他の利用者の妨げになるおそれがある遊歩道内での飲酒や喫煙について制限はしないのか。 一本道で逃げ場がないこともあり受動喫煙防止、さらにポイ捨て防止の点から制限してはどうか。	ご意見として承ります。 なお、遊歩道内における飲酒や喫煙等については、今後、禁止等の利用方針を検討してまいります。	
	1 1	現地には説明板がないことから、スイレンの花を見て「ハスが咲いた」と誤解する人が少なくない。 正しく、より詳しく知ってもらうために、情報提供を充実させてほしい。	ハス等の説明板や情報提供については、今後の整備に併せて検討してまいります。	
	1 2	「深夜は通行止め」と明記されているが、早朝利用についてどのように考えているのか。 夏の早朝にハスの花が開くところを、遊歩道から間近で見られたら素晴らしいとは思いますが、あまりに早い時間で人員手配の面で厳しそうにも感じる。	イベント時やハスの開花時期における早朝利用については、今後の整備に併せて検討してまいります。	2 4
6	1 3	ベンチの設置や雨、日よけ用屋根（ルーフ）を取付けたら良いと思う。	安全性や景観等から、屋根等の設置は現段階では計画しておりませんが、いただいたご意見を参考とさせていただきます。	1 8
	1 4	ハスの説明板を設置した方が良い。	ハス等の説明板や情報提供については、今後の整備に併せて検討してまいります。	
	1 5	通路床材にハスのデザインを取り入れてはどうか。	遊歩道の床板は自然になじむものを計画しております。 ハスを用いたデザインについては参考とさせていただきます。	1 8
7	1 6	遊歩道を活用し、竿燈まつりの演技場を増設してはどうか。 堀内に可動移設可能なステージを設置し、竿燈期間中は広小路を歩行者専用とし、観客席を設け竿燈の演技を楽しむことを提案する。	竿燈の演技には広いスペースが必要なことから、本計画には馴染まないものと考えておりますが、参考意見として関係部局へ情報提供いたします。	

提出者	意見数	ご意見の要旨	本市の考え方・対応	原案頁
8	17	<p>久保田城趾の遺構として残っている現在の堀に、新たな大規模構造物の設置は極力抑制し、このまま維持保護すべきである。</p> <p>遊歩道がハスの花や葉の影となって視界に入らないよう高さに配慮がなされていることは理解できるが、それ以外の期間は堀上に構造物が浮かび上がることになる。</p> <p>遊歩道を整備することで市民や観光客を呼び込み、賑わい創出の一助とする目的があると推測するが、堀の景観を変えてまでの新たな遊歩道の整備には反対である。</p> <p>ただし、原案（概要版）2ページ3（3）の項の「ハスの観賞」に記載の「周囲をハスに囲まれた空間の創出」という点に関しては賛成する。</p> <p>その方法は原案のような遊歩道を設置しなくとも、現在穴門の堀のカトリック協会向いのポケットパークに係留されている大きさのデッキを観賞スペースとして設置してはどうか。</p> <p>設置場所として</p> <p>①東側ポケットパーク西側堀部にハスを増やしてそこに設置</p> <p>②広小路歩道の「日本の道百選」の標柱付近に設置</p> <p>③文化創造館南側</p> <p>以上の3箇所に設置することで、ハスに囲まれた空間の創出は可能であることから、検討をお願いする。</p>	<p>本計画は歩行者動線を強化するとともに、ハスに囲まれた観賞場所を創出することを目的としております。</p> <p>遊歩道を整備することで、イベントや周辺の文化施設と連携することによる相乗効果から、新たなまちの魅力向上とにぎわいの創出につながるものと考えております。</p> <p>遊歩道は堀の広小路側からの眺めの妨げにならないよう、ルートについては堀の北側に配置するとともに、景観へ配慮するため、柵や床板といった部材についてはハスがない時期でも大手門の堀の自然になじむよう配慮することとしております。</p> <p>観賞スペースについていただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>	